

愛労基発 0311 第 3 号  
令和 3 年 3 月 11 日

関係各位

愛知労働局労働基準部長  
( 公 印 省 略 )

令和 3 年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

これまで、職場における熱中症予防対策については、平成 21 年 6 月 19 日付け基発第 0619001 号「職場における熱中症の予防について」に基づく対策を始めとして、毎年重点事項を示して、その予防対策に取り組んできたところであり、平成 29 年より「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を実施し、各防災団体等と連携して熱中症予防対策に取り組んできたところです。

昨年 1 年間の職場における熱中症の発生状況（1 月 15 日現在の全国速報値。別紙参照）を見ると、死亡を含む休業 4 日以上之死傷者 919 人、うち死亡者は 19 人となっています。業種別にみると、死傷者数については、建設業 201 人、製造業 190 人となっており、全体の 4 割強がこれら 2 つの業種で発生しています。また、死亡者数は、製造業、建設業、清掃・と畜業の順に多く「休ませて様子を見ていたところ容態が急変した」、「倒れているところを発見された」など、管理が適切になされておらず被災者の救急搬送が遅れた事例が含まれています。さらに、入職直後や夏季休暇明けで熱順化が十分でないと思われる事例、WBGT 値を実測せず、WBGT 基準値に応じた措置が講じられていなかった事例等も見られています。

愛知労働局においては、令和 2 年の速報値において、休業 4 日以上之死傷者数 91 人（死亡者数 4 人）となり、いずれも全国ワースト 1 と非常に憂慮すべき状況にあります。

については、令和 3 年の本キャンペーンを、別添の令和 3 年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱（以下「要綱」という。）のとおり実施し、職場における熱中症予防に重点的に取り組んでまいりますので、貴機関・団体におかれましても、キャンペーンの趣旨を踏まえ、関係・会員事業場等に対し周知を図っていただきますとともに、各事業場において確実な取組が行われますよう、特段の御配慮をお願いいたします。

なお、事業場等への周知に当たっては、十分な新型コロナウイルス感染症予防対策を実施する等のご配慮をお願いいたします。